

## Press Release

平成 22 年 1 月 12 日  
宇宙開発戦略本部事務局

## 平成 22 年度予算（政府原案）における宇宙関係予算について（速報値）

平成 22 年度予算（政府原案）における宇宙関係予算を取りまとめましたので、お知らせします。

全府省合計 3,390 億円（対前年度 ▲90 億円（▲2.6%））

（内訳）

府省名	平成 22 年度	平成 21 年度	対前年前年度増減	
内閣官房	636 億円	643 億円	▲7 億円	（▲1.1%）
内閣府	8 億円	2 億円	+6 億円	（+235%）
警察庁	8 億円	7 億円	+1 億円	（+10%）
総務省	44 億円	46 億円	▲2 億円	（▲4.2%）
外務省	2 億円	2 億円	+0 億円	（+1.4%）
文部科学省	1,854 億円*	1,966 億円	▲112 億円	（▲5.7%）
農林水産省	11 億円	7 億円	+4 億円	（+52%）
経済産業省	91 億円	94 億円	▲3 億円	（▲3.3%）
国土交通省	110 億円	116 億円	▲7 億円	（▲6%）
環境省	17 億円	15 億円	+2 億円	（+12%）
防衛省	609 億円	580 億円	+30 億円	（+5%）

\*平成 21 年度第 2 次補正予算案に 5,076 百万円を別途計上。

（四捨五入の関係で合計は必ずしも一致しない）

（問い合わせ先）

内閣官房宇宙開発戦略本部事務局

（担当） 武田、田中

電話 03-5114-1935

FAX 03-3505-5971

E-mail i.space@cas.go.jp

## 平成22年度予算（政府原案）（宇宙関係予算）【各府省の主な施策】

**全府省庁合計 3,390億円（対前年度 ▲90億円（▲2.6%））**

<b>【内閣官房】</b>	<b>63,638</b>	<b>(▲689)</b>	<b>【外務省】</b>	<b>190</b>	<b>(+3)</b>
○ 情報収集衛星関係経費	63,536	(▲688)	○ 衛星画像における情報収集および分析にかかる経費	184	(+2)
○ 宇宙開発戦略本部にかかる経費	102	(▲1)	※ その他、独立行政法人の運営費交付金の内数として、人工衛星を活用した技術協力を実施。		
<b>【内閣府】</b>	<b>801</b>	<b>(+562)</b>	<b>【農林水産省】</b>	<b>1,110</b>	<b>(+380)</b>
○ 総合防災情報システム(人工衛星等を活用した被害早期把握システムを統合)	697	(+562)	○ 農林水産施策におけるリモートセンシング技術の活用	762	(+99)
<b>【警察庁】</b>	<b>782</b>	<b>(+73)</b>	○ 農林水産施策における衛星測位技術の活用	348	(+281)
○ 高解像度衛星画像解析システムの運用等	782	(+73)	<b>【経済産業省】</b>	<b>9,130</b>	<b>(▲307)</b>
<b>【総務省】</b>	<b>4,372</b>	<b>(▲191)</b>	○ 小型化等による先進的宇宙システムの研究開発	2,246	(+608)
○ 準天頂衛星システム、地上ノ衛星共用携帯電話システムの研究開発等	2,333	(+246)	○ 太陽光発電無線送受電技術の研究開発	208	(+58)
○ 超高速インターネット衛星「きずな」を利用した国際共同実験	100	(±0)	<b>【国土交通省】</b>	<b>10,954</b>	<b>(▲693)</b>
○ 地域衛星通信ネットワークの利用等	25	(+9)	○ 静止気象衛星業務等	9,087	(▲186)
<b>【文部科学省】</b>	<b>185,373*</b>	<b>(▲11,240)</b>	○ 人工衛星の測量分野への利活用	1,038	(▲300)
○ 地球環境変動観測ミッション(GCOM)	3,621*	(▲3,579)	○ 準天頂衛星システムに関する技術開発	385	(±0)
○ 宇宙利用促進調整委託費	492	(+192)	<b>【環境省】</b>	<b>1,682</b>	<b>(+174)</b>
○ 陸域観測技術衛星2号(ALOS-2)	1,986	(+986)	○ 「いぶき」観測データ解析・処理	696	(+65)
○ 準天頂衛星システム	8,114	(▲1,186)	○ 気候変動影響モニタリング・評価ネットワーク	336	(+99)
○ 金星探査機(PLANET-C)	9,709	(+3,646)	○ 自然環境保全基礎調査	270	(+21)
○ 日本実験棟「きぼう」の運用・科学研究等	15,310	(▲61)	<b>【防衛省】</b>	<b>60,933</b>	<b>(+2,914)</b>
○ 宇宙太陽光発電に係る研究開発	350	(+79)	○ 衛星通信、商用画像衛星の利用等	19,738	(+796)
○ 宇宙ステーション補給機(HTV)	25,127	(+298)	○ 宇宙を利用したC4ISRの機能強化のための調査・研究	1,260	(+1,182)
○ LNG推進系	2,950	(▲7,750)	○ 弾道ミサイル防衛(BMD)(宇宙関連)	39,932	(+934)
○ 小型固体ロケット	2,000	(+1,787)			
○ 超小型衛星研究開発事業	300	(新規)			

\* 平成21年度第2次補正予算案に5,076百万円を別途計上。

※ 各府省庁予算の単位は百万円。四捨五入の関係で合計は必ずしも一致しない。